

湘南フォーラム



選ばれるまち住み続けるまち
今後の主要な取り組みを問う
山原 栄一 議員

■市政運営に臨む決意

問 3期目を集大成として市政運営に臨むのか、市長の率直な思いを伺う。

市長 転入・転出状況の変化などの明るい流れを加速させることが最も重要な課題の一つであり、全力投球で取り組んでいく。

■財政運営

問 市長はハード事業に次々着手する積極的な市政運営を示しているが、過去の大型事業の返済がこれからピークを迎える。今後の財政運営と見通しを伺う。

企画政策部長 令和5年度前後の数年間が公債費のピークと見込め、今後も厳しい財政状況が続くと考える。
問 市の台所事情が分かるものを示せないか。

企画政策部長 総合計画や実施計画の見直しの中できちんと示していく。

■組織改革

問 24時間市民の安心・安全に関わる防災危機管理部長と、日本有数の競輪事業を行う公営事業部長を副市長が兼務している。以前の体制でよいのではないか。
市長 9月に向けて、より強化した組織を議会に示したい。

■中学校完全給食

問 中学校給食の早期実現に向けた全体計画と給食開始の目標時期を伺う。

市長 現在の東部、北部共同調理場を統合し、中学校分の給食も提供できる新たな共同調理場を整備する。この4年間で建設できれば、次の4年間の当初には給食を開始できるといふスケジュール感である。

問 給食費の公会計化を推進すべきではないか。
市長 課題などの整理を行い、令和3年4月実施に向け取り組みを進めていく。

■平塚文化芸術ホール

問 平塚文化芸術ホールと見附台周辺地区整備の進行状況と見通しを伺う。

市長 平塚文化芸術ホールは、見附台公園の再整備とともに令和4年春の供用開始を目指し、今年度中に建設に着手する予定である。民間収益施設は、令和3年3月オープンに向けて事業者が準備を進めている。

■子育て支援

問 小児医療費助成の所得制限をいつ撤廃するのか。
市長 システム改修に半年程度かかるので、来年1月の実施を予定している。

問 産前・産後ヘルパー派遣制度の概要を伺う。
市長 妊娠中や産後期に心身の不調などで家事や育児が困難な世帯に対し、委託したヘルパーを派遣し生活をサポートするサービスである。10月初旬に実施する予定である。

■交通対策

問 少子高齢化やまちづくりの進展に合わせ、交通空白地域、交通不便地域対策を早急に取り組むべきと考えるが見解を伺う。

市長 公共交通の現状や課題は地域によって異なるため、利用が不便な地域から意見を聴き、交通事業者や



海岸エリア魅力アップ事業の推進を
府川 正明 議員

■平塚海岸の砂浜保全

問 砂浜は1954年から最大45メートル後退したと言われている。また、2000年に平塚新港が完成したことで、現在は相模川から砂が運ばれていない。今後、国や県と連携してどのように取り組むのか。

■都市整備部長

県の相模湾沿岸海岸浸食対策計画には、相模川での砂利採取や相模ダムの建設などにより海岸に供給される砂が減少し、新港建設により砂の移動バランスが崩れ、砂浜が

庁内関係部署と連携して早期に対応策を検討する。
問 平塚駅北口は26万市民の正面玄関である。超高齢社会が到来する中で未設置となつている下りエスカレーターは早急に設置すべきではないか。
市長 今年度基本設計を実施し、早期の設置を目指していく。

■浸水対策

問 総合的な浸水対策をどのように進めていくのか。

企画政策部長 12地区を重点対策地区と位置付け、自助・公助を合わせた総合的な浸水対策を実施する。

このほかの質問 湘南ベールサッカー専用スタジアム 湘南平の再整備テレワーク 市民との協働西部地域の資源の活用

■龍城ヶ丘プール跡地

問 公園の整備について、景観保護や情報開示を求めると周辺住民との話が不十分であると考える。今後、住民の意見を聴きながら、どのように取り組むのか。

写真を募集

議会だよりの1面に掲載する写真を募集しています。詳しくは議会局までご連絡ください。

■都市整備部長

これまでの市民からのアイデア募集や地元住民との意見交換会の開催、地元自治会長との意見交換を実施してきた。6月末には、市民全体を対象とした説明会と地元を対象とした意見交換会を開催する予定である。意見をできる限り募集要項に反映し、事業者を募集していく。

■都市整備部長

計画地は砂浜に隣接しており、多くの砂が施設内に流入すると思定している。このため募集要項に飛砂防備機能の整備や園内の砂の除去などを記載している。現段階では施設の配置などが決定していないので、流れ込む砂の範囲や量は把握していない。

■新港周辺の取り組み

問 新港背後地にトイレはいつ設置されるのか。
産業振興部長 今年9月に工事に着手し、来年3月中旬に完成する予定である。

湘南フォーラム所属議員



出村 光 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

環境厚生

議案4案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第50号 令和元年度平塚市一般会計補正予算

問 社会福祉総務費の住民主体地域内移送推進事業では、今回の補正で94万円を計上している。この事業の目的を伺う。

答 高齢者や障がい者など、自力での移動が難しい人を地域住民のボランティアにより移送する。このような地域内の無償の移送支援を推進することが目的である。

問 児童福祉費の民間保育所保育士確保支援事業で、民間保育所に対し、保育士の心身の健康保持の面から就労継続支援をするというが、どのような支援をするのか。

答 臨床心理士などによるカウンセリング事業に要する経費の一部を助成する。

問 予防費の母子保健事業では、産前・産後ヘルパー派遣委託料を計上している。対象者を何人として見積もったのか。

答 事業は10月以降に開始する予定である。半年で35人の利用、上限回数20回と考えたので、700回分を委託料とした。

問 健康増進事業では、未病改善教室を開催するため、増額補正している。対象を40歳から60歳までとした理由を伺う。

答 未病改善という観点から、病気になる前から予防するという点に着目した。働く世代の健康意識を高めるため、今回の世代を対象とした。

教育民生

議案1案件は原案どおり可決すべきもの、請願1件は採択すべきものと決定しました。

○議案第50号 令和元年度平塚市一般会計補正予算

問 戸籍住民基本台帳費の戸籍及び住民基本台帳事業では、マイキーID登録の特設窓口を設けるが、どこに設けるのか。

答 マイナンバーカードを交付した後に続けてマイキーIDを設定することが効率的なので、交付窓口から近い場所を想定している。

問 学校管理費の中学校施設管理事業では、国有地の貸付料改定などに対応するため増額補正する。これまで国有地を買い取りしなかった理由を伺う。

答 一括購入となると数十億円の支出が見込まれる。購入の議論はかねてからあったが、児童・生徒数の推移や学校施設の再編成など、さまざまな要素を加味した上で、当面は賃貸借契約を継続していく考えである。

問 美術館費の魅力ある美術展覧会事業では、芸術活動助成金を活用し、企画展を充実させるため、増額補正をする。芸術活動助成金とはどのような助成金なのか。

答 芸術活動助成金は、主に民間企業や公益財団法人などが地方公共団体などに対して、芸術活動の助成、文化財保護への助成、文化芸術の展示活動、音楽、演奏、民俗芸能の文化財保護活動の文化振興のために活動資金を支援するものである。